



コミュニケーション®

「コミュニケーション」の資質が顕著な人は、一般的に自分の考えを言葉に表すのが得意です。話術に優れ、物事を印象的に説明するのが上手です。

「コミュニケーション」の才能の高い人は、説明すること、描写すること、進行役を務めること、人前で話すこと、書くことが好きです。彼らは天性の才能を活かして、アイデアや事実を命を吹き込み、生き生きとしたものに変えることができます。考えや行動を物語やイメージ、具体例、比喩に転換させます。アイデア、事実、新たな発見、教訓など、心に残る情報を人々に伝えたいと考えます。彼らが、最適な言い方を探そうと、ドラマチックな言葉や力強い言葉を使おうとするのは、このためです。そして最終的に、人々が彼らの話を聴きたがるのはこのためです。彼らの言葉で描かれたイメージは人々の興味をそそり、行動へと啓発するのです。

能力と優位性

「コミュニケーション」の才能の高い人は、重要なメッセージに注意を払い、集中します。自分の考えや感情だけでなく、他の人の考えや感情に合った言葉を見つけることができます。これこそ、意味のある視点から他人に手を差し伸べ、つながりを持つことができる能力です。

「コミュニケーション」が上位資質である人：

- 耳を傾けるべきメッセージに注目させるようにします。
- あなたは人々の注意を引き付けることに秀でています。最高のストーリーを忘れずに記憶し、さらにうまく話せるように練習してください。
- 「コミュニケーション」の才能を使って、他の人がアイデアや感情を言葉にできるように手助けしましょう。
- プレゼンテーションでは、聞き手の様子を注意深くチェックします。プレゼンテーションの各セクションについて、特にどの部分に興味を示しているか、聞き手の反応を観察するようにします。プレゼンテーションの後、特に聞き手の関心を引いた部分を特定するようにします。この部分を中心にして、次のプレゼンテーションの原稿を練り直します。
- 才能を使って、同僚から話を引き出し、合意に導きましょう。
- 相手の話に耳を傾けてください。「共感性」や「調和性」の才能の高い人とパートナーを組んで、他の人の見解に対するあなたの感受性を高めるようにします。

「コミュニケーション」が下位資質である人：

- 「コミュニケーション」の資質が高くないからといって、他人とつながりが持てないわけではありません。あなたは話す前に少し考えたり思案したりすることを好む傾向にあります。
- グループでのプレゼンテーションで効果的だった状況を考えてみてください。プレゼンテーションを成功に導いた要因（聞き手、準備、形式、情報の種類など）を特定するようにします。
- 伝えたいメッセージに関して、キーポイントを強調するような話や引用句、経験談を集めるようにします。ストーリーによって情報が生きてくることを覚えておいてください。
- 司会者グループへの参加を検討しましょう。こうしたグループでは、基本的なプレゼンテーションのスキルを習得し、自分らしいスタイルについて知ることができるほか、より効果的なコミュニケーションに向けて活用できる自分の強みを見つけることができます。
- 重要なことを伝えなければならないときは、あなたの持つ考える才能や関係を構築する才能を意識的に活用するとよいでしょう。こうした才能は、聞き手の個性や課題、質問、先入観を理解し、これらに具体的に組み込むのに役立ちます。